

未来

郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙「みらい」
NO. 3880
18年8月15日(火)
Fax 095-828-1953

第22回 8・8平和長崎集会

おはようございます。
今日は73回目の終戦
記念日です。8月6日の
広島への原爆投下、9日の
長崎への原爆投下後も、
15日まで空襲や激しい
戦闘が行われ多くの命が
失われました。二度と戦
争への道を歩まない為
に、不戦の誓いを新た
にしなければなりません。

8月8日「第22回8・8平和を考える長崎集



会」が、東京や大阪など
全国から40名の参加の
もと長崎勤労福祉会館で
開催されました。

長崎集会は講演と各地
からの報告の二部構成で
す。第一部の講演では、
福島原発被ばく労災損害
賠償裁判をたたかう「あ
らかぶさん」(仮名)から
原発被ばくの実情と労災
裁判について講演頂きま
した。

あらかぶさんは福島原
発の廃炉作業中に被ばく
白血病及び将来を悲観す
る中でうつ病を発症し労
災認定されました。しか
し、東電は下請け業者に
ついてはコメントする立
場ではないとして謝罪す
ら行いません。そんな使
い捨てをするような扱い
をしてきた東電を許すこ
とが出来ず、損害賠償裁
判を起したという事だ
と1時間という限られた
時間での講演でしたが、
実際に原発事故のよる被
ばく者の生の声を聴くこ
とが出来

大きな衝撃を受けました。
続く質疑応答では、参加
者から質問が相次ぎまし
た。

続く第二部の各地から
の報告では、無事に長崎
まで自転車で行ってきた
ピースサイクルの報告を
皮切りに関東、大阪、広
島の仲間から行動報告が
ありました。

集会終了後は近くの居
酒屋に会場を移し、懇親
会を開催、より一層親睦
が深まった夜でした。
翌9日は73年前原爆
が投下された日です。7
時半の長崎原爆朝鮮人犠
牲者追悼集会の参加から
この日の行動はスタート
しました。

9時から平和資料館で
ピースメッセージを手交
したのち、爆心地公園で
開催された市民集会に参
加しました。
11時2分原爆投下
時刻には、原水禁大会に
参加した仲間も合流し、
全員で黙祷をささげまし
た。

最後は平和の思いを胸
に、原爆投下中心地碑を
囲んで手をつなぐ「人間
の鎖」を実施、今年の平
和行动を締めくくりまし
た。



ピースサイクル長崎ルート報告

31回目となるピース
サイクル長崎ルートを今
年も無事走破することが
できました。今回のピー
スサイクルには首都圏や
大阪など10名が参加し、
7日の佐賀県唐津市から
8日の長崎市までの18
0キロを走りました。
7日早朝、玄海原発で
3号、4号の
プルサーマル
再稼働に抗議
の申し入れ。
その後、伊万
里を経由し佐
世保まで、起
伏の多い玄海
路90キロを
走破。

8日は、北九州の
コンダラサイクリ
ストが合流して8
台のピースサイク
ルが大村湾沿いの
長崎路を長崎目指
し走りましました。
今年も酷暑の中
のピースサイクル
となり、熱中症状
のまま「西の箱根」
日見峠を全員が完
走。

夕方からは8・8
平和長崎集会に参加し
ピースサイクル到着のあい
さつ。そして大懇親会
最終日の9日は、朝一
で朝鮮人被爆者追悼式に
参加し全員で献花。その
後長崎市に全国からの平
和メッセージを届け、爆
心地公園でピーススイ
ーク市民集会に参加し今
年のピースサイクルを終
了しました。



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇、なくそう差別！

ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ！

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-山本, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-高田, ゆうちょ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。